



PFIの動向

名古屋大学副総長
奥野信宏

第3段階に入ったPFI

- 第1段階（1999年秋～2001年秋）
 - 基本方針の公表、ガイドラインの作成等
- 第2段階（2001年秋～2003年秋）
 - 経験を踏まえた事業環境の整備
 - モニタリングの手法の検討等
- 第3段階（2003年秋～）
 - PFIの定着化
 - 新たな課題

第3段階で必要なこと

- 人材の育成
 - ・ 地方自治体、コンサルタント等におけるノーハウの蓄積
- 事業の選別
 - ・ PFIに向く事業、向かない事業
- 適用範囲の拡大
 - ・ 独立採算系、インフラ関係
- 民間からの企画立案の促進
 - ・ 民間事業者の参加環境の改善

PFIがなぜ重要か

- **必要な社会基盤の整備**
 - ・ 住民・国民負担の軽減、サービス内容の改善
 - ・ 地域・都市の魅力の向上
- **多様な社会資本整備の突破口**
 - ・ 公共事業への効果
 - ・ 他の事業手法の可能性
（免税債、税増融資（TIF））等